

パネルディスカッションで存在感

【岐阜】岐阜梱包(揖斐郡大野町)代表の堀部友里氏は先般行われたジャパントラックショー内の女性経営者によるパネルディスカッションに出演し、その存在感を示した。

同イベントは堀部氏をはじめ上田裕子氏(AZUMA)、熊本県上益城郡)、門馬千草氏(CHIGUSA JAPAN)、群馬県太田市)、岩瀬純子氏(LIS、東京都港区)、降旗美香氏(Miyamaコーポレーション、福岡県糟屋郡宇美町)、野坊戸薫氏(誠輪物流、埼玉県鶴ヶ

岐阜梱包 堀部友里代表



会場での堀部氏(右)

ライブには品格を求める」といった意見や社内の一体感向上につながるアニマル柄のトラック展開など、大いに感銘を受けたと振り返る。

また出演に対する反響も大きかったとのこと、「多目に持っていった」という名刺はすべて完配し、会社に戻ってからも仕事や交流を求める連絡が相次いだ。

堀部氏は一連の流れを受けて大きな手応えに言及した上で、「生の声や表情など、雰囲気をつかみやすい」としてリアルコミュニケーションの有効性にもふれている。

島市)ら運送会社を巡り、堀部氏はその一番手を務めた。各社の発信とその後、その苦労があつて、今があるんだなと実感した」と堀部氏。「ド